＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	奥津軽長寿の家
グループの名称	奥津軽長寿の家を考える会
直近採択グループ番号	06-0512-0021

（グループ代表者）

代表者名	白戸　新一　代表者印
代表者所属先	有限会社白戸建設
代表者所在地	青森県五所川原市稲実米崎53-54
代表者電話番号	01-7335-6291

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社吉田産業　五所川原支店
事務局担当者名	平山　啓次　印
事務局郵便番号	038-3107
事務局所在地	青森県つがる市柏稲盛岡本94
事務局電話番号	01-7335-8111
事務局FAX	01-7334-9156
事務局担当者E-mail	k-hirayama@yoshidasangyo.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	奥津軽長寿の家
２．グループの名称(必須)	奥津軽長寿の家を考える会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0512-0021
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	青森県津軽全域
５．結成年(必須)	2016　年
６．グループ代表者名(必須)	白戸　新一
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社白戸建設
８．グループ代表者所在地(必須)	青森県五所川原市稲実米崎53-54
９．グループ代表者電話番号(必須)	01-7335-6291
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社吉田産業　五所川原支店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	平山　啓次
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	038-3107
１３．グループ事務局所在地(必須)	青森県つがる市柏稲盛岡本94
１４．グループ事務局電話番号(必須)	01-7335-8111
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	01-7334-9156
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	k-hirayama@yoshidasangyo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	構成員全員初めてなのでとにかく各事業者最低1棟手がけるようにする。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
		採択戸数	2	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	優良建築物型									
		採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
		採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
2	Ⅰ － 9	工藤木材		038-0211	青森県南津軽郡大鰐町大鰐字川辺5-20	0172-48-3226
13	Ⅰ － 10	日本製紙木材株式会社		101-8213	東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地	03-6665-7500
3	Ⅰ － 11	有限会社二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後268-56	019-688-4643
3	Ⅰ － 12	協同組合さんりくランバー		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷20-5	0192-49-1661
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
5	Ⅱ － 7	協同組合秋田県北木材ｾﾝﾀｰ		017-0878	秋田県大館市川口字上野101番1	0186-42-7651
3	Ⅱ － 8	三陸木材高次加工協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷14番地2	0192-49-1088
3	Ⅱ － 11	有限会社二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後268-56	019-688-4643
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
2	Ⅲ － 14	株式会社吉田産業		031-8655	青森県八戸市大字廿三日町2番地	0178-47-8111
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
2	Ⅳ － 15	株式会社吉田産業ハウジング加工センター		039-2246	青森県八戸市桔梗野工業団地3丁目4-51	0178-20-5780
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
2	Ｖ － 13	じん住宅設計事務所		037-0045	青森県五所川原市新町63	070-5621-0983		○
2	Ｖ － 14	株式会社吉田産業		031-8655	青森県八戸市大字廿三日町2番地	0178-47-8111	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							6	○	○
2	Ⅵ - 1	70567	有限会社 白戸建設		037-0014	青森県五所川原市大字稲実字米崎53－54	0173-35-6291	○	
2	Ⅵ - 2	70521	有限会社 角田建設		037-0525	青森県北津軽郡中泊町小泊鮫貝110－10	017-364-2195	○	
2	Ⅵ - 3	70519	有限会社 花田ホーム		038-3143	青森県つがる市木造日向66－16	017-342-3534	○	
2	Ⅵ - 4	70516	有限会社 フジタ建設		037-0081	青森県五所川原市大字新宮字岡田26－1	017-338-5880	○	
2	Ⅵ - 16	70404	株式会社鶴谷建設		037-0062	青森県五所川原市旭町12	0173-35-6655	○	
2	Ⅵ - 17	70469	成功建設		037-0514	青森県北津軽郡中泊町小泊浜野15－3	0173-64-3332	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
2	Ⅵ － 1	70567	有限会社 白戸建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 2	70521	有限会社 角田建設	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 3	70519	有限会社 花田ホーム	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 4	70516	有限会社 フジタ建設	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 16	70404	株式会社鶴谷建設	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 17	70469	成功建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
2	Ⅶ － 14	株式会社吉田産業		031-8655	青森県八戸市大字廿三日町2番地	0178-47-8111
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）奥津軽長寿の家	（地域型住宅供給対象地域）青森県津軽全域
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）奥津軽長寿の家を考える会	（結成年）2016 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0512-0021	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	寒冷地帯である地域性を考慮し、冬季の生活への負担を軽減するため、住宅の気密、断熱化を重視し、耐久性をより向上させると共に一次消費ｴﾈﾙｷﾞｰの消費を控え、平成25年度基準に適合した長寿命住宅を設計.施工する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	寒冷地に生活する上で十分な断熱性能を確保して設計及び施工を行う。また、耐震についても配慮し、青森県、岩手県産材承認精度の地域材と合法木材を可能な限り使用し、快適で健康で安心して暮らせる家作りをする。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	積雪に配慮した勾配屋根または、無落雪屋根として、積雪時の雪下ろしが必要ない設計とする。内装材にも地域材を積極的に取り入れ、日射取得、遮蔽、通風の自然ｴﾈﾙｷﾞｰを考慮した燃費効率に優れた住宅を設計計画する。	◎
④ ①～③の背景	豪雪地で寒さも厳しく、室内環境を良好に保つ必要がある。屋根形状や断熱仕様に十分配慮する事で落雪事故やﾋｰﾄｼｮｯｸなどを未然に防ぐ。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	構造材はJAS認定の集製材を用いて、より品質の良い住宅を提供し、長く住み継ぐ、資産価値の続く家作りを目指す。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：構造材はJAS認定の集製材とし、基本は3寸5分柱とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：内装建材に配慮し、ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ吸収分解する.石膏ﾎﾞｰﾄﾞを使用	○
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：ｸﾞﾙｰﾌﾟとしてｵﾘｼﾞﾅﾙﾌﾟﾗﾝを検討していく。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：協同購入する事でｺｽﾄ削減に取組む。	○
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：調達する窓口を一本化する。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：定期的な会合を開き色々な案を出し合える場を設ける。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	■ ない	□ ある →	内容：定期的にﾀｲﾑﾘｰな情報提供を行う。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	■ ない	□ ある →	内容：ｴﾈﾙｷﾞｰ等級5の取得を目指す。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	■ ない	□ ある →	内容：第三者機関による検査や性能評価等の検討をしていく。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない	□ ある →	内容：仕様の標準化を進め、価格表を整備し、迅速に積算できるようにする。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	■ ない	□ ある →	内容：現場の構造や完成見学会、定期的勉強会を実施していく。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：今後検討していき取組むようにしていく。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：まわりの状況を確認しながら今後基準を設けていく	○
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容：説明会など実施し加入を推進していく。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	■ ない	□ ある →	内容：安全の為の研修会、健康診断を確実に実施していく。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		じ			○

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）奥津軽長寿の家	（地域型住宅供給対象地域）青森県津軽全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）奥津軽長寿の家を考える会	（結成年）2016　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0512-0021	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：共通の管理項目、方法によりﾌｧｲﾘﾝｸﾞしたものを統一管理保管していく。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：管理ｻｰﾋﾞｽなどを活用し維持管理.診断.点検等計画的に実施する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：窓口となる事務局に問合せ確認する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：維持.保全の計画を共有し定期的整備をする。	○
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：同上	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：点検実施者から報告する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：施工業者.設計業者が意見交換や勉強会を実施する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：構造見学会にﾎｰﾑｾﾝﾀｰなどに協力してもらい実施する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：現場見学会やﾒｰｶｰ展示会などを実施する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：施工構成員全体で検討していく。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：同上	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	■ ない	□ ある →	内容：完成保証制度への確認と未登録社は登録してもらう。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：保険業者等に講師を依頼し勉強会を実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			一般ﾕｰｻﾞｰに向けての相談窓口を開設検討			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	■ ない	□ ある →	内容：定期的な施工技術に関する勉強会及び外部研修会.を実施する。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：瑕疵担保責任保険法人をﾊｳｽﾌﾟﾗｽ住宅保証に統一する。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：事務局で確認作業を実施する。	○
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：今後検討していく。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	■ ない	□ ある →	内容：ｾﾞﾛｴﾈ.認定低炭素の普及に努め、展開し技術力を高める。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：ｸﾞﾙｰﾌﾟ内で定例会を開き、ｱｲﾃﾞｱ等を持ち寄り情報交換する。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　4		今年度の参加目標人数　1	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	■ ない	□ ある →	内容：事務局が日程を決め情報を流し参加を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：構成員からの新たな情報等があれば全体で検討、導入していく。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：実施可能なものがあれば構成員全体で.検討実行していく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			ｸﾞﾙｰﾌﾟ定例会時にﾃｰﾏを投げかけ技術検討会を重ねていく			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）奥津軽長寿の家	（地域型住宅供給対象地域）青森県津軽全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）奥津軽長寿の家を考える会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0512-0021	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	青森県産材もしくは合法木材を優先的に使用し内装などは県産材加工品を採用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木供給　製材.集製材.合板製造　ﾌﾟﾚｶｯﾄ業者 建材流通 施工業者 ﾌﾟﾚｶｯﾄ業者を統一する事でｺｽﾄの削減に努める。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：ﾌﾟﾚｶｯﾄ工場.事務局が中心となり施工構成員に情報発信していく。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：同上	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：市場動向を配慮したﾀｲﾑﾘｰな情報提供していく。	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の仕様予定枚数(一畳換算) 枚　お施主様との協議の上できる限り	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用枚数　坪　お施主様との協議の上検討	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数(3x6換算)　お施主様との協議の上検討	○
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数(3x6換算)　お施主様との協議の上検討	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：構成員全体の今後の定例会時のﾃｰﾏとして取組む	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：構成員全体の今後の定例会時のﾃｰﾏとして取組む	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：構成員全体の今後の定例会時のﾃｰﾏとして取組む	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：構成員全体の今後の定例会時のﾃｰﾏとして取組む	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：構成員全体の今後の定例会時のﾃｰﾏとして取組む	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：構成員全体の今後の定例会時のﾃｰﾏとして取組む	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		出来る限り地元業者に施工してもらい地域貢献に努める。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	当地は被災地に該当しない地域ですが災害の大きかった地域の事情をふまえ、被災地域のｸﾞﾙｰﾌﾟとの情報交換を基に具体的な支援方法を検討実施していく。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	同上	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）奥津軽長寿の家	（地域型住宅供給対象地域）青森県津軽全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）奥津軽長寿の家を考える会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0512-0021	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

に

認定低炭素住宅を設計する際、UA値を0.56w/m2以下に地域区分3hl3にさせる

日射取得、日射遮蔽の両立を図りながら特性を理解し採用していく。

躯体性能を上げておく事で一次ｴﾈﾙｷﾞｰが標準の△10%維持できる。

ｾﾞﾛｴﾈﾙｷﾞｰ住宅ではUA値0.49w/m2以下、RO地30.5%以上と目標設定し

躯体性能を上げると共に高効率設備を導入し、太陽光発電を採用で実質的ｴﾈﾙｷﾞｰ

削減率R値102.5%以上と設定し取組む。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。